

OpenText Static Application Security Testing

ーソースコードから脆弱性を検出する静的解析ツールー

HITACHI

セキュリティ事故は企業に**大きな損失**をもたらします。

- ✓ システム侵入による**被害**
- ✓ サービス停止による**売上の損失**
- ✓ 意図せぬ漏洩による**信頼失墜** など



だからこそ…

開発の初期段階から事故の“芽”を摘むことが重要

高速開発時代では、**「後工程の脆弱性対策」では間に合いません！**

OpenText Static Application Security Testing とは

ソースコードをベースに**事故リスクと後工程の手戻りを抑える**
静的解析(SAST)ツールです。

こんなお悩みありませんか？



脆弱性が後工程で発覚し
手戻りが発生



検出の前倒しにより
後工程の手戻りを抑制



クラウド化／高速開発により
人手による脆弱性確認が限界



人手に頼らない自動検査を
開発プロセスに組み込み
継続的に検査可能



脆弱性の有無や優先度が曖昧



再現性のある検出と
一貫性のあるリスク基準で
判断を誤らせない

上記以外にも、セキュリティ対策の進め方からDevSecOps推進まで、
セキュリティを“特別作業”にしない運用設計をご支援します。お気軽にご相談ください！

株式会社 日立ソリューションズ

OpenText Static Application Security Testing が選ばれる理由

手戻りコストを削減

IDE（EclipseやMicrosoft Visual Studio）でのコーディング中に脆弱性を検出可能。脆弱性検出の前倒しにより後工程の手戻りを最小化。

開発工程に組み込み、スピードを落とさずセキュリティ対策

CI/CDに組み込み、開発スピードを落とさず日常開発の中で検査。
開発チーム自身で解析を実施可能で、専門部隊に依存しない。
単発の診断ではなく、継続的に再現性の高い検査を実現。

脆弱性を優先度付きで可視化し、何を直すべきか即判断

優先順位・関連プログラム・修正アドバイスなどを画面上で確認可能。
修正判断を迅速化し、素早い対応が可能に。

複数言語・大規模環境に対応し、一貫した検査で抜け漏れ防止

例：製造業(光学機器等)のお客様

- ・組み込みソフトウェアからWebアプリケーションまで、多様なソフトウェアに対し、ソースコード脆弱性検査カバー率 ほぼ100%達成
- ・脆弱性検査プロセスの効率化を進め開発者の負荷を軽減
- ・開発スピードと品質・セキュリティを両立

ご参考価格

Flexible Deploymentプラン（開発者数ライセンス）の場合

【永年ライセンス（保守費除く）】 300万円～、 【年間サブスクリプション】 230万円～

日立ソリューションズなら

- ツール販売だけでなく、「ソースプログラム検証・脆弱性診断サービス」を提供しています。このサービスでは、ソースコードをご提供いただければ、本製品を利用した脆弱性検証作業を当社が代行します。
- DevSecOpsの実現に向けた、テスト自動化ツールやCIツールとの連携も支援しています。

※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。 ※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。 ※本リーフレット中の情報は、作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/microfocus-enterprise/#a_fortify

